

区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 再提案（・・・第 回総会； 市）		
種類	<input checked="" type="checkbox"/> 現行制度の改善又は拡充を求めるもの <input type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの <input type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの <input type="checkbox"/> その他（ ）	分野	<input type="checkbox"/> 総務文教 <input checked="" type="checkbox"/> 社会環境 <input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 危機管理建設
要望先	<input type="checkbox"/> 国	担当省庁	
	<input checked="" type="checkbox"/> 県	担当部局	健康福祉部
	<input type="checkbox"/> その他	名称	
件名	4 新型コロナウイルス感染症対策における感染管理認定看護師派遣の継続について		
提案市	飯田市		
提案要旨	新型コロナウイルス感染症が「5類」に移行した後も、介護施設等に対する感染管理認定看護師の派遣継続を要望する。		
提案理由	<p>長野県では、高齢者施設等（高齢者施設、障がい者施設、救護施設及び授産施設）における感染拡大防止として、利用者、施設従事者及び同居の家族に発熱等の症状がある場合は、利用・従事を控えること、また集団感染が発生した際は、保健所との連携によるクラスター対策チームや感染管理認定看護師等を必要に応じて派遣することとしてきた。</p> <p>特に介護施設等への感染管理認定看護師派遣は、重症化リスクの高い基礎疾患を有する入所者に対する感染防止対策の効果が非常に高いものとする。</p> <p>新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日に「5類」に移行されると、マスク着用ルールなどの感染対策が緩和されるが、移行後においても、高齢者等に対する重症化リスクは変わらない。介護施設等への感染管理認定看護師の派遣について飯田医師会から継続要望書が提出されている。</p>		
現況及び課題等	<p>新型コロナウイルス感染症長野県対策本部における振り返りにおいて、「第6波・第7波では医療機関・高齢者施設等での感染が急増したが、保健所と連携して感染管理認定看護師等を派遣することで、当該施設等における感染対策の推進及び感染拡大防止に寄与した。」と評価されている。</p> <p>第6波（R4.1.1～R4.6.30）実績：48か所、53人、延べ活動日数83日 第7波（R4.7.1～R4.9.25）実績：42か所、45人、延べ活動日数59日</p> <p>現在の新型コロナ変異株は重症化率や致死率が低下している一方で、「5類」移行後は感染対策の緩和により広がりやすくなることが想定される。重症化しやすい高齢者等をどう守るかということが課題である。</p>		
関係法令			